

パソコンいわくら教室新聞

仮想と現実の融合、インターネットでの新しい試み、バーチャル農園。どんなものなのでしょう。

仮想と現実？

インターネット上で、街を作ったり、農園で作物や家畜を育てたり、水槽で魚を飼ったり、といった「オンラインシミュレーションゲーム」はよくあります。

少し前に話題になった「セカンドライフ」は仮想空間上に化身を作り、まさにその中で生活体験をするゲームです。また、そこでは実際の経済活動と同様に金銭がやり取りされています。手に入れた服も土地もオンライン上に存在するもので、実体は伴っていません。

（一時は宣伝効果が見込める一方で、企業も多数広告等を出していました。）

その他のオンラインゲームで造った街や畑もまた**ネット上だけ**に存在するものです。

この仮想現実と実際の世界をつなぎ合わせたのが、最近試みられている**バーチャル農園**です。

バーチャル農園とは？

見た目はオンラインゲームと変わりません。畑の区画を借り、種を蒔き、作物を害虫や雑草などの対策を行いながら育てます。画面上では日数が経つにつれ作物が育ち、収穫もできます。また、作業に応じたポイントが加算され、よく世話をしたりすると、高得点となり、またそのポイントで肥料なんかを購入入できます。



そう聞くとゲームと同じですが、ネットでの操作に応じて実際の畑で種蒔きから、収穫までをゲームの内容に応じた行ってくれます。更に収穫できた野菜は送ってもらうことも、売ることもできます。

まさに「仮想」と「現実」の融合です。

参加するには？

***実際の畑はどこにあるの？**

最近サービスを始めた農園は「愛媛県松山市」にあります。その農場で実際に栽培してくれます。

***費用はどれくらい？**

1つの畑を1ヶ月借りるのに500円が必要。後は、種代。無料の種もあれば、有料の種もあります。世話に費用はかかりません。

利用するには、会員登録が必要です。利用料の支払いは、銀行振り込みやクレジットが利用できます。

***ゲーム（栽培）スタート**

畑を借り、種を買い、土壌を調整したら種を蒔きます。後は水やりをしたり、肥料をやったり雑草を抜いたり、ゲーム感覚で世話をしましょう。

その操作と同様に実際に畑で世話をしてくれます。

***さて収穫！**

うまく育ったら収穫です。収穫した野菜は送ってもらうこともできますし、販売することもできます。また、他の会員の造った野菜も買うことができます。

比較的安価で有機無農薬野菜が、楽しみながら手元に届きます。農園では栽培方法などを尋ねたり、レシピを交換したり、「コミュニケーション」も楽しめます。

興味をもたれたら、ゲーム感覚で初めてみてはいかがでしょう。

（この新聞を作成している時で、畑の空きは「1,300」ほどでした。）

農園は「テレファーム」で検索するとすぐに表示されます。

この教室でも始めてみました。どう育つか、乞うご期待！

★それではまた次月！★